



ロタウイルス感染症



➤ 症状

6ヶ月から3歳未満の乳幼児に多い病気で、5歳までにほとんどの児が感染します。主に1月～4月に流行します。嘔吐、下痢、発熱などの急性胃腸炎の症状があります。便は白色から黄白色で1週間程度続きます。嘔吐、下痢症状が強く、脱水をきたす場合があります。

➤ 感染経路

便や嘔吐物の経口感染

➤ 潜伏期間

2～3日間

➤ 治療

対症療法が中心です。脱水症状に対して水分補給、嘔吐に対しては制吐剤、下痢に対しては整腸剤を内服していただきます。制吐剤でも嘔吐が改善せず、水分補給ができなければ点滴が必要な場合があります。

➤ 家庭で注意すること

外出先から帰った後、トイレの後、調理や食事の前には石鹼で手をしっかり洗いましょう。便や嘔吐物を処理する時はペーパータオルで拭き取り、その後次亜塩素酸（キッチンハイターなど）で浸すように拭き取ってください。衣服が便や嘔吐物で汚れた場合には、次亜塩素酸でつけおきした後、他の衣類と分けて洗濯をしましょう。

➤ 出席停止期間

下痢が改善したら登園は可能です。

